	—	ム 込	取	扱	票			振	替払込	入請	求書	兼	受包	頁証
0 0 7 0		号 番 号 9 5	0 0 1	金手具額	百十二万二千	百十円		口座記	0 0	7	0 () =	8	
加入者 日本藻類	学会第35回	大会実行委員	会	金	考			号番号			9 !	5 0	0	1
1 10	11 日まで	大会参加費 懇親会費	□5,000円□5,000円	(口学:	生 3,000 円)		切り取らない記載事項を訂正	加入者名	日本 大会		学会委員	会	3 5	回
	12日以降	大会参加費 懇親会費	□6,000 円 □6,000 円 □10,000 円	(口学	生 4,000 円) 生 4,000 円) 口に √ して下さ	L)	らない	金額	十日	+	<u>Л</u>	- 百	+	
人 「啊」 藻類 に テ	学ワークショッ -	プ2	∐10,000 F3			•	切り取らないでお出しください。記載事項を訂正した場合は、その箇所に	ご依	おなまえ事					
載 依					日		ださい。	頼人)	様
い(一連絡	先電話番号)	様	isft-		に訂正印を押	料金	(消費税込み)		H	附	印	
裏面の注意事項これより下部には	負をお読みくださ 何も記入しないでくた	い。(ゆうちょ銀行 どさい。	T)		印		押してくたさい	1	円					
							1	考						

```
(ご注意)
・この用紙は、機械で処理します
ので、金額を記入する際は、枠内
にはっきりと記入してください。
また、本票を汚したり、折り曲げ
たりしないでください。
・この用紙は、ゆうちょ銀行また
は郵便局の払込機能付ATMでも
ご利用いただけます。
・この払込書をゆうちょ銀行また
は郵便局の渉外員にお預けになる
ときは、引換えに預り証等を必ず
お受け取りください。
・この用紙による払込料金は、ご
依頼人様が負担することとなりま
・ご依頼人様からご提出いただき
ました払込書に記載されたおとこ
ろ、おなまえ等は、加入者様に通
知されます。
・この受領証は、払込みの証拠と
なるものですから大切に保管して
ください。
      収入印紙
      3万円以上
```

この場所には、何も記載しないでください。

日本藻類学会第 35 回大会のお知らせ 一富山・2011—

日本藻類学会第35回大会を以下の要領で開催いたします。3月下旬の富山はまだ天候が不安定ですが、魚は美味しく、天気がよければ立山が美しく映える時期です。多数ご参加下さいますようご案内いたします。

第35回大会会長:渡邊 信(富山大学)

1. 日程

2011年3月26日 (土):編集委員会・評議員会,公開講座,藻類学ワークショップ1. レクリエーション

3月27日(日): 口頭・ポスター発表, 総会, 懇親会 3月28日(月): 口頭・ポスター発表, 藻類学ワークショップ 2 (~30日(水))

2. 会場 (図1)

大 会:富山大学五福キャンパス共通教育棟 懇親会:富山大学五福キャンパス大学食堂

3. 参加費

事前登録 (1月11日まで):大会参加費:5,000円 (学生3,000円)

懇 親 会 費:5,000円(学生3,000円)

1月12日以降: 大会参加費:6,000円(学生4,000円)

懇親会費:6,000円(学生4,000円)

大学3年生以下は大会参加費を無料とします(但し,参加申込みは行なって下さい)。

藻類学ワークショップ 1 の参加費: 1,000 円 藻類学ワークショップ 2 の参加費:10,000 円

(交通費·宿泊費, 食費別)

4. 参加および発表の申込み

(1)参加の申込み(できる限り電子メールでお願いします) 大会参加者は発表の有無又は共同発表者の有無に関わらず,参加申込票に必要事項を記入して申込んで下さい。電子メールで申込む場合は,日本藻類学会のホームページ(http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsp/Welcome.htm)リンク先からダウンロードした参加申込票を電子メールの添付書類として送信して下さい(宛先:algae2011.toyama@gmail.com)。 郵送またはFAXの場合は,本誌綴じ込みの参加申込票を大会実行委員会宛(下記 10.参照)にお送り下さい。

(2) 研究発表 (一般発表) の申込み方法

演者(日本藻類学会員に限ります)は、下記 12. の要領で発表要旨の原稿を電子メールの添付書類でお送り下さい。発表 1 件ごとに口頭かポスターかを希望していただきますが、プログラムの都合上ご希望に添えない場合があるかもしれませんので、あらかじめご了承下さい。口頭発表は 1 人 1 件までとします。

(3) 参加費 (大会参加費, 懇親会費) の送金方法 本誌挟み込み, または郵便局備え付けの郵便振替用紙を 使って送金して下さい。 振込先:日本藻類学会第 35 回大会実行委員会 口座番号:00700-8-95001

(4)締切

参加申込票の送付・送金:2011年1月11日 (火) [必着] キャンセルは、前日までに e-mail でご連絡下さい。大 会終了後、可能な限り返金致します。

発表要旨原稿送付:2011年1月18日(火)[必着]

5. 編集委員会および評議員会

編集委員会: 2011 年 3 月 26 日 (土) 15:30 ~ 17:00 評 議 員 会: 同 日 17:00 ~ 18:30 会 場:富山大学五福キャンパス共通教育棟講義室 A33 連 絡 先: TEL & FAX: 076-445-6299 (渡邊)

6. 一般発表

口頭発表は2会場で実施します。プログラムの都合上,発表数は先着70講演程度となりますので,あらかじめご了承下さい。ポスター発表は2会場で実施します。

7. 公開講座

テーマ:「富山県民のための昆布学」

富山県は日本有数の昆布消費県です。現在,国内外で昆布を取り巻く情勢は,産業・学術的な面からも刻々と変化しています。この公開講座では,昆布好きの富山県民に昆布に関する最新情報を提供するとともに,富山に来られた皆さんに,昆布にまつわる富山の伝統と新しい動きをご紹介します。是非ご来聴ください。

日 時:2011年3月26日(土)13:00~16:00

場 所:富山大学五福キャンパス共通教育棟講義室 C13

コンビーナー:藤田大介(東京海洋大学)

参 加 費:無料

8. 藻類学ワークショップ (学会員対象・事前予約制) 藻類学ワークショップ 1

藻類・藻類ウイルス・原生動物等の分離・培養法

最近,バイオマスエネルギーに関連して藻類への関心と期待が高まっています。自然界から特定の生物を分離培養する技術は、研究を行う上での基本技術と言えます。今回、様々な生物を対象として、各生物群を専門とされている藻類学会員の方々に、分離・培養法の基礎を講義形式で紹介して頂きます。滅菌・無菌操作等の基本(河地正伸・国環研)、海藻(神谷充伸・福井県立大)、微細藻(山口晴代・筑波大)、藻類ウイルス(外丸裕司・瀬戸内水研)、ラビリンチュラ類(高尾祥丈・福井県立大)、原生動物(矢吹彬憲・筑波大)といった生物の分離培養法、そして難培養性生物の細胞レベルの解析(高野義人・長崎大)やオイルを産生する藻類の分離培養やフローサイトメトリを使った分離培養(出村幹英・国環研)といったトピック的な手法についても取り上げる予定です。

※一部の講師による実践編を藻類学ワークショップ2で予定 しています。実習を希望される方は、その実習内容(また

は担当講師名) を申込み時にご連絡ください。

時:2011年3月26日(土)13:00~16:00 H

場:共通教育棟講義室 A31 会

加 費:1,000円 (テキスト代込み、当日に徴収) 参

員:50名(先着順、学生を優先させて頂きます) 定

申込締め切り:2011年2月28日(月)

申込み方法:名前,所属,住所,電話番号,実習内容(希 望者のみ)、電子メールアドレスを電子メール

で isp workshop@nies.go.jp に送付下さい。

藻類学ワークショップ1責任者・連絡先:

河地正伸 (国立環境研究所)

TEL: 029-850-2345

E-mail: jsp_workshop@nies.go.jp

藻類学ワークショップ2 藻類採集観察会

能登半島は、日本海沿岸で最も海藻の利用が盛んで、植生 も豊かです。静かなリアス式海岸(九十九湾)の磯で、海藻 や微細藻の採集・観察をお楽しみ下さい。可能な限り、海藻 関係の見学も取り入れたいと思っていますので、奮ってご参 加下さい。

日 時:2011年3月28日(月)~30日(水)

集合場所:富山大学黒田講堂前

出発時刻:28日(月)15時頃の予定

実施場所:金沢大学環日本海域環境研究センター生物多様性

部門臨海実験施設・のと海洋ふれあいセンター (石

川県能都町)

解散場所・時刻:JR 富山駅・30日(水) 夕刻を予定

員:25名(先着順)

参加費:10,000円(交通費・宿泊費を含む。但し食費は別。 マイカー参加者も同額を徴収)を事前振込のこと。

実施内容の詳細は後日案内いたします。

ワークショップ責任者・問合わせ・参加申込先:

藤田大介(東京海洋大学)

TEL: 03-5463-0537

E-mail: d-fujita@kaiyodai.ac.jp

9. レクリエーション

藻類学会会員の親睦を深めるため、テニス大会を以下のよ うに企画しています。参加希望者はご連絡下さい。

時:2011年3月26日(土)10:00~16:00

場:富山大学五福キャンパステニスコート

連絡先:南雲 保(日歯大) E-mail:t-nagumo@tky.ndu.ac.jp

10. 問い合わせ・参加申込・要旨送付先

〒 930-8555 富山市五福 3190 富山大学理学部内 <日本藻類学会第35回大会実行委員会> 渡邊 信 TEL & FAX: 076-445-6299

E-mail: algae2011.toyama@gmail.com

問い合わせ・参加申込はできるだけ電子メールでお願いし ます。要旨送付は電子メールのみです。

11. 宿泊・会場までの交通・受付・昼食

(1) 宿泊

富山駅から富山大学までの市電・バス路線付近のホテルに お泊まりいただくのが便利です。各自で手配願います。

お願い:富山大会では、富山市・県のコンベンション事業 補助制度を利用することにしています。本制度は、県外の大 会参加者の延べ宿泊数に応じて、大会準備委員会へ補助金を 支給する仕組みになっており、そのためにはホテル側から宿 泊者数を証明してもらうことが必要です。大会受付で、ホテ ルリストにご宿泊ホテル名をご記入いただくとともに、富山 市コンベンション参加証に延べ宿泊数等をご記入の上, ご宿 泊ホテルのフロントに提出してくださるようお願い申し上げ ます。

(2) 会場までの交通(図1)

a. JR 富山駅から

市内電車:富山駅南口市電乗場「富山駅前」から「大学前」 行き市電に乗車、「丸の内」経由、「大学前」で下車。 片道 200 円, 所要時間約 15 分, 徒歩 3 分

ス:富山駅南口バスターミナル3番乗場から乗車、「城 址公園前」経由、「富山大学前」で下車。 片道 230 円、 所要時間約15分,徒歩2分。

タクシー:富山駅南口から片道約1200円, 所要時間約10分。 b. 富山空港から

バ ス:「富山駅」行きに乗車、「総曲輪(そうがわ)」 で下車。[乗り換え]乗車してきたバスの進行 方向にある交差点の左,「ANA クラウンプラザ ホテル富山」の前のバス停「城址公園前」から、 行き先が「高岡駅前」「小杉駅前」など「富山大 学前」を経由するバスに乗車。片道 200円, 所 要時間約12分,徒歩2分。

タクシー: 片道約 3200 円, 所要時間約 25 分(約 8.5km)

(3) 受付

3月26日(土)14:00から共通教育棟にて受付けを開始します。 (4) 昼食

大会期間中, 11:30~13:30 に大学食堂が営業しています。

12. 発表要旨原稿の作成要領と原稿送付方法

原稿形式: MS-WORD 形式の電子ファイルの添付書類でのみ 受付けます。受付け後、フォーマットなどを調整し て、要旨集および和文誌「藻類」に掲載します。

記載順序: 演者名, 演題, 本文, 所属の順に書いて下さい。 所属は()でくくり、最下段末尾に書いて下さい。

共著と所属の表示:共著の場合は演者名の前に○をつけて下 さい。所属が異なるときは、各著者名の後に上付 き数字を付し、所属ごとに区別して下さい。

フォント:全角文字(2バイト文字)は明朝体12ポイント。 英字 (1バイト文字) は Times (12 ポイント) を 使用して下さい。機種依存文字(丸数字など)は 使用しないで下さい。

句 読 点:和文原稿の場合,「,」(半角の「,」ではありません) と「。」を使用して下さい。

学名表示:下線付き表示ではなく、イタリック(斜字体)で表

示して下さい。

文 字 数: 原稿の文字数は、講演題目、発表者氏名、所属、 本文を含めて最大 700 文字(全角)です。これを 超えた場合は要旨集に掲載できません。

校 正:著者校正はありませんので、十分なチェックの上、 投稿して下さい。

送付先・方法:下記の送付先に、下記のメール件名、電子メールの添付ファイルでお送り下さい(締切1月18日)。

メール原稿送付先: algae2011.toyama@gmail.com

メール件名:第35回藻類学会発表原稿(発表の筆頭者の 苗字,複数ある場合は1,2・・・)

例:第35回藻類学会発表原稿(立山2)

13. 発表形式

(1) 口頭発表

時間:発表12分,質疑応答3分です。

機 器:発表者のパソコンにつないだ液晶プロジェクター (スクリーン1枚)で発表していただきます。各自 でパソコンをご持参下さい。パソコンは切換器のミニ Dsub15 ピン外部出力コネクターを介して、液晶プロジェクターと接続されます。多くのパソコンはこのコネクターで接続できますが、アップル製のように特殊な接続アダプタやケーブルが必要な場合は、各自でご用意下さい。パソコンのバッテリーだけでは液晶プロジェクターに出力できない場合がありますので、必ずパソコンに電源をとるよう、ケーブルをご用意願います。

- ・液晶プロジェクターの出力解像度は XGA (1024×768) です。解像度に合わせてスライドを作成して下さい。
- ・不測の事態に備えて、必ず発表用ファイルをバック

アップした USB メモリをおもち下さい。プレゼン テーションデータに静止画・動画・グラフ等のデー タをリンクさせている場合は、そのデータも必ず保 存してきて下さい。

- ・次演者は次演者席で、パソコンに電源をとり、OS を立ち上げて下さい。液晶プロジェクターに繋がった切換器の空いているラインにパソコンを接続して待機してください。前演者の講演が終わり次第、次演者はご自身で切換器のスイッチを切り替えます。パソコンのミラーリングの操作はスイッチの切替え後にして下さい。
- ・事前の動作確認を会場内の試写室でお願いします。
- ・ご自分のパソコンを用意できない方は、あらかじめ 準備委員会にご相談下さい。

(2) ポスター発表

サイズ: ポスター用パネルの大きさは、縦 180cm, 横 120cm です。

貼付用具:ピンまたはテープを大会実行委員会で準備します。 必要記載事項:ポスターの上部に発表番号,表題,氏名(所属) を明記して下さい。

構 成:目的,実験(観察)結果,考察,結論について, それぞれ簡潔にまとめた文章をつけて下さい。

写真・図表:それぞれに簡単な説明文を添付して下さい。

フォント・図表サイズ:少し離れた場所からも判読できるよう ご配慮下さい。

掲示時間:3月26日(土)14:00から掲示できるよう準備します。28日(月)15:30までに撤収して下さい。

14. その他

日本藻類学会第35回大会関連の情報は随時,日本藻類学会ホームページに掲載します。

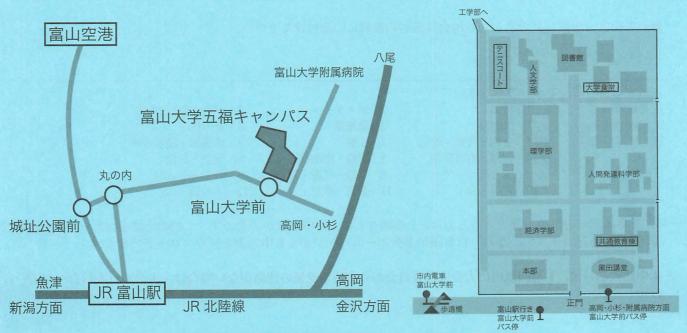


図1 会場までの交通(左)および五福キャンパス会場周辺(右)

日本藻類学会第 35 回大会参加申込票 < 2011 年 1 月 11 日必着 >

E-mail: algae2011.toyama@gmail.com FAX: 076-445-6299

(フリガナ) 氏 名:		所 属:		
連絡先住所:〒				
電 話:		FAX:		
電子メールアドレス:_				
	— 参加形	態(番号に○をつけて下)	さい) —	
·研 究 発 表: ·懇 親 会:		る 2. 共著者とし	して発表する 3.	発表しない
		順に○をつけ、送金合計額 00円 (学生 3,000円)・ は参加費無料		
		00円 (学生 3,000円)・ 通費・宿泊費を含む。但し		0円(学生 4,000円)
送金合計額		<u>円</u>		
・研究発表演者は会員に限 ・研究発表演者は必ず共享 ・口頭発表は1人1件まで	艮ります。 著者の承諾を得てください	研究発表演者のみ記入し	て下さい―	
演題:				
発表者氏名(所属)	共著者がいる場合は演え	者の左肩に○を付けて下さ	Ž / 1°	
該当する番号に○を 発表希望形式: 研究材料: 研究分野:	1. 口頭 1. 大型藻 1. 分類・系統・進化 4. 赤潮・有害藻類	2. 微細藻	 3. どちらでもよい 3. その他 3. 増養殖・藻場造成 6. 発生・分化 9. 分子・ゲノム 12. その他 	

- ・口頭とポスターを併せて発表される方は、1 演題ごとにこの申込票が必要です。この申込票をコピーして演題数分の申込票をお送り下さい。なお、日本藻類学会ホームページからも申込票をダウンロードできます。
- ※本申込票送付後,1週間以内に大会実行委員会から申込票受領の連絡がない場合は,大会実行委員会へお問い合 わせ下さい。